



ロータリーは 分かちあいの心

2007～2008年度
国際ロータリーのテーマ
ウィルフリッドJ.ウィルキンソン

会長／関野政人 幹事／山本讓二

DISTRICT 2510 JAPAN

留萌ロータリークラブ 会報

2007▶2008 WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ会長テーマ

みんなロータリーが好きだから
出会いを創造し活性しよう

プログラム

●本日

「我が生い立ち②」

奥 俊信君

結婚記念日

10月10日 森 俊二

10月16日 澤田 茂

●次週予定

「月見例会」

親睦活動委員会担当

No. 2299

第14回 10月10日



前例会

会員総数……………51名
出免会員……………5名
欠席会員……………11名
出席率……………76.09%

前々会

第11回 9月19日
欠席会員……………15名
メイクアップ……………3名
修正出席率……………73.91%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

📝 会長報告 ……………

- 9月30日2510地区第1グループ会長・幹事会が「いちばんかん」にて開催されました。第1グループ研修・交流会の開催地である羽幌クラブより協力要請がありました。開催予定日は平成20年5月20日羽幌サンセットプラザです。
- 10月2日に第4回定例理事会を開催し、9月の会計報告、11月のプログラムを承認致しました。
- 留萌みなとライオンズクラブ様よりCSF（視力ファスト）チャリティーゴルフ参加案内を受領。ロータリーの地区大会と日程重複の為、不参加の由報告しました。

📝 幹事報告 ……………

- 1) 国際ロータリー第2510地区・丸山直前ガバナ事務所より2006～07年度地区資金収支報告書を受領しました。
- 2) 韓国論山RCより創立40周年・姉妹血縁締結35周年の式典案内を受領。2008年3月22日です。
- 3) 9月30日第1グループ会長・幹事会が行なわれ、第1グループの研修・交流会の開催日程及び内容等について決定いたしました。開催日時は平成20年5月11日、羽幌サンセットプラザ、14時30分点鐘。
- 4) 妹背牛RC、深川RC、赤平RC、芦別RC、砂川RCの5クラブより10月の例会及び変更のお知らせが届いております。

会報受領先

- 妹背牛 R C 1959号 ~ 1962号
- 深川 R C 2372号 ~ 2375号
- 芦別 R C 2417号 ~ 2420号
- 赤平 R C 2281号 ~ 2284号

ゲスト

留萌警察署 生活安全課長 葛原 義雅様

 委員会報告

社会奉仕委員会 西谷(英)委員長

今年のロータリーふれあい農園は天候不順のため、あまり育ちが良くありません。現在収穫出来るのは長ネギだけです。長ネギの欲しい方はご自由にお取りください。なお大根など他の野菜は取らないで下さい。収穫祭は11月になるみたいです。

国際奉仕委員会 森(幹)委員長

本日米山記念奨学会の豆辞典を配布いたしました。10月は米山月間です。また、11月はロータリー財団月間です。今月、来月と特別寄付を受付いたしますので、よろしくをお願いします。

 愛好会

麻雀愛好会 齋藤愛好会会長

10月例会を10月24日午後6時30分より開催したいと思います。なお24日は例会が休会ですので、事前にFAXにて連絡します。多数の出席をお願いします。

 3分間情報

会員研修委員会 澤田委員長

「米山奨学事業を推進しよう」

日本のロータリーが力を入れている国際奨学事業が3つある。すなわち、ロータリー財団による奨学金、青少年の国際的な学生交換、それに米山奨学金である。

第1のロータリー財団による国際親善奨学金は、言うまでも無く、外国へ留学する日本人に

対してロータリー財団がその費用を負担するもので、特に大きな特色は、財団の寄付者は直接にも間接にも、財団プログラムからの受益者となつてはならないという方針によって、ロータリアン及びその扶養家族・親族以外の者を対象とする事である。

第2の国際青少年交換は、その経費を受け入れ地区またクラブが負担するもので、ロータリアンの子女のほか、ロータリアン、ロータリークラブまたは地区が推薦し後援者となっている者で、必要な資格条件を備えた若い人なら誰でも参加出来る。

第3が米山奨学金で、財団法人ロータリー米山記念奨学会が行う国際奨学事業である。これは日本ロータリー独自の奨学制度の事業である。1971年、R I会長として日本を訪れたR I元事務総長ジョージ・ミーンズ氏から、日本独特の優れた国際理解活動であると賞賛され、その拡大に一層努めるようにと公式の場で激励されるに及んで、その意義と地位が実質的に公認されたとと言っても良い。またこの事業は、R Iが国際奉仕におけるロータリーの基本方針として明記している「国際レベルの教育および文化交流活動」そのものであり、ガバナーがR I役員として、地区内で米山奨学事業を推進する事は、ロータリー財団プログラムの推進と並んで、R Iの基本方針の実践にほかならない。しかも自国の若者を留学生として外国へ送り出すロータリー財団の奨学事業と、外国からの留学生を受け入れる米山奨学事業とは、日本のロータリーにとっては、相互補完の役割を持つ車の両輪というべき意義を持っている。

 ニコニコBOX

- 留萌ロータリークラブ会員で良かったと思う事が連続でありました ありがとうございます 田中会員
- 麻雀で準優勝しました 大嶋会員

前 回	313,000円
今 回	21,000円
累 計	334,000円

プログラム・・・・・・・・

「地域の安心・安全について」

留萌警察署 生活安全課長 葛原 義雅 様

本日留萌ロータリークラブの例会にお招きいただき、ありがとうございます。本日は「地域の安全・安心」についてという事でお話をさせていただきます。

留萌における刑法犯は、昨年18年度は207件で一昨年の309件より112件の減少と留萌は道警本部よりお褒めの言葉を頂いたのですが、今年度は9月末現在で既に昨年9月現在より4件多い168件の犯罪が発生しております。中でも窃盗(泥棒)が22件増加しております。留萌は交番で分けると中心街の幸町交番、駅前交番、大和田その他とありますが、今年の刑法犯168件中の109件が中心街である幸町、駅前で発生しており、全体の65%がこの2つの交番担当地区で起こっています。泥棒においては留萌全体で138件発生しており、幸町と駅前で87件を占めている。

今年の主な犯罪について話しますと、皆様もご存じでしょうが、3月に児童虐待で3歳の児童が母親の愛人と母親に虐待死させられた事件がございました。現在旭川にて裁判中ですが、私たちも市の家庭児童課とタイアップして取り組んでおりましたが、この様な結果になってしまいました。5月には小平町で達布から沼田へ抜ける山道で、時価60万円相当の鉄板(6枚)が盗まれる事件が発生、これは全国的に銅や鉄が盗まれて中国などへ持っていかれる犯罪と同じだと思いますが留萌においても発生しております。これは車でも持って来て大掛かりにやらないと出来ない事だと思います。また、7月には留萌市、増毛町で6件の連続車上あらしが発生しています。これは同一の手口で窓ガラスを割らず、私たちの鑑識係によるとハサミを使った手口との事です。また、増毛町別荘にて船外機6台が盗まれる事件も発生しております。これは自分の船に6台もの船外機は付けられませんので、販売すると言う事で古物商などを調べていますが、まだ発見には至っておりません。



今年の刑法犯では万引きが増加しており、昨年9月末で30件ですが、今年は既に43件もの万引きがあり、場所別では幸町11件、駅前24件、大和田8件となっております。万引きは若い中学生か、65歳以上の高齢者が多くなっており、若者はCD等ですが、高齢者では食品等の日用品を万引きする人が多くなっています。しかし捕まえてみると、お金を持っていない訳ではないのです。万引きの手口を少し話しますと、某デパートでCDやDVDを販売しているお店がありますが、最近の店ではレジを通らないとブザーがなる仕組みになっていますが、その店は店と通路の壁の上に隙間がありそこを使って2人で橋渡しをしていた所を通路反対側のお店の人が発見し、通報逮捕となったケースがあります。またコンビニでDVDを2人くらいで万引きをし、主に新作をゲオやつたや等に売る子供達もいました。高いものでは5~6千円で買い取るといいます。現在はコンビニ等は防犯ビデオがあり、すぐ発見出来るシステムになっています。ちなみにこの子供達は初犯でしたので、家庭裁判所に書類を送っています。

8月にあった留萌市の水道水がにごった時期がありましたが、その時に語り商法で「留萌市の方からきました」などと、実際は浄水器を売ろうとしていたみたいですが、話巧みに売ろうとしている電話が30件くらいあったそうです。ちょうど連絡をもらい、ある家へ行ってみると札幌の業者で、健全な業者だと主張し、「留萌市の方からなどと言っていない」と主張していましたので、紛らわしい販売方法は取るなど言い含めて返しました。結果、これらの被害はなかったようです。これについては北見市の断水

第13回 10月3日(水) 天候/晴

が新聞等で報道されたので、留萌に行けば儲かると思い来たのだと思われます。

次にテーマの安心・安全についてですが、留萌市では警察と共にボランティアですが活動している組織がございます。石油業協同組合ではタンクローリーによる防犯パトロール隊。各学校による子供を守る通学パトロール隊。防犯協会などが主体となって活動している、ついでにパトロール隊(帽子をかぶって)があります。このようなボランティアの皆様の協力を得て、少しでも犯罪の無い、安心・安全な街づくりを進めています。また皆さん、交通安全運動はよく知られておりますが、10月11日～20日までの10日間を全国地域安全運動と言う事で、実施いたします。重点は子供の犯罪被害防止と住宅を対象として侵入犯罪の防止、それと自転車盗の防止です。皆様にはご協力のほどよろしくお願い致します。

最近手口が巧妙になっている振り込み詐欺ですが、「民事訴訟最終通告、再警告」などと云うハガキが送られるケースがあります。こんなものは破って捨ててくれれば良いのですが、留萌でもこれに引っかかった20代の若者がおります。

5月に200万円を振り込み、150万円位最終的に盗られてしまいました。これは心配で電話をかけ、通信販売の代金が払われていないので、調停しているとの事で、実際通信販売で買い物をしていたので引っかかってしまった事件です。振り込む前に相談して欲しかったが、振り込んだ後だったので間に合いませんでした。またつい最近ですが、「インターネットでお金を貸します」という事で、その方は事業の為ではないのですが、200万円必要になり連絡を入れると、保証金を入れると借れますと言う事で、何%かのお金をUパックで送ったそうです。実際はUパックでお金を送る事は禁止されていますが、送った後連絡が取れないとの事で警察に来たとの事です。これは幸いにも捜査中ですがお金は返って来そうです。それと、「国民年金の未払い分を払ってください」とか、「税務署ですが還付金がありますので、手続きしてください」など

のお知らせがきます。これらは全て真っ赤な嘘ですから、これらの電話があれば最寄の交番や警察署に相談して下さい。

最後になりますが、10月11日から全国地域安全運動が始まります。ロータリークラブのみなさんのご協力をいただき、犯罪の無い街にしたいと思っておりますので、今後共よろしく申し上げます。

~~~~~  
(前週つづき)

北の食彩研究会 会長 田中 浩二様

本日皆様に食べていただいた味噌味、そして塩味ですが、塩味は昨年4月から研究開発し、今年6月から販売を致しました。まだまだ味噌味まで売上はいきませんが、来年までにしょうゆ味を完成させて3つの味で売ろうと思っております。

今年6月に札幌パークホテルに於いて、取引商談会がございました。150社ほどと名刺交換をして30社ほどに見積書を提出、現在5社とお歳暮商戦の取引にむけて商談をしております。本州では北海道フェアが盛んで、特に愛媛県では四国明治乳業さんの仲立ちで88店舗を展開しているふじと言うスーパーに毎週みそ、しお各200パックを出荷しております。道内では6月からお歳暮商品の営業をしておりますが、札幌の贈答のフジさんと、JA熊本の北海道頒布会に藤原製麺さんと菊水さんと酒蔵ラーメンが選ばれました。8食入りギフトです。また苫小牧の四季社、丸井今井から独立した北キッチンなど、丸井今井さんには8食入りギフトをカタログに入れてもらいました。丸井さんの意向で国稀のお酒とセットで売り出そうと言う事で、にがり酒と2食入りラーメンのセットの2本立てで販売いたします。販売元の三嶋屋さんでは注文が製造をオーバーする時もあり、三嶋さんは嬉しい悲鳴で苦しめてやろうと考えています。国稀さんには週末観光客が入っておりますので、より多くの方にPRするため試食会等で頑張っております。地元の皆さんに支えられここまで来ました。今後ともよろしくご指導申し上げます。本日はありがとうございました。